

地域金融機関向けバンキングアプリ「#tsumuGO_mobile」が 旭川信用金庫において採用決定

BIPROGY が株式会社百五銀行（本店 三重県津市、頭取 杉浦 雅和氏、以下 百五銀行）との協業で提供する地域金融機関向けバンキングアプリ「#tsumuGO_mobile」について、旭川信用金庫（本店 北海道旭川市、理事長 武田智明 氏）から採用決定を受けました。旭川信用金庫の新たなバンキングアプリは、2026年6月から提供開始予定です。

「#tsumuGO_mobile」は、百五銀行が企画、開発した「百五銀行スマホバンキング」アプリをベースに、BIPROGY がサービス提供型として開発したバンキングアプリです。フルバンキング機能を実装しており、場所や時間を問わず、いつでもどこでも金融サービスを利用できる環境を実現します。

【背景】

旭川信用金庫は、「明日をひらく」を理念に、地域に沿った金融サービスを推進しており、人口減少や人手不足といった地域課題に対応するため、2024年にDX戦略を策定し、デジタルチャネルの拡充を重点施策に掲げています。金融業界では顧客接点の多様化が加速しており、対面サービスに加えて、アプリなどデジタルサービスへの対応が求められています。

こうした状況を踏まえ旭川信用金庫は、DX推進および地域のお客さまへの価値提供を支える新たなデジタル基盤として「#tsumuGO_mobile」を採用しました。BIPROGYは、スマートフォンを起点とした利便性の高いサービス提供を可能にし、旭川信金における顧客接点の強化と業務効率化を両立する基盤として、今後のサービス拡張を支援します。

【期待される効果】

「#tsumuGO_mobile」の導入により、期待される効果は以下の通りです。

1. お客さまの利便性向上および営業店の業務効率化

口座開設、振込、お客さま情報の変更といった手続きなどをアプリで完結させることができ、来店せずにさまざまな金融サービスの利用が可能となります。勘定系システムとバンキングアプリのAPI連携により、営業店での取引情報の入力の手間を大幅に削減することができ、業務負担軽減、業務効率化を実現します。

2. 顧客接点向上と営業力の強化

アプリを起点とした、顧客接点の拡大を支援します。また、取引業務の負担を軽減し、より地域のお客さまに役立つ業務への注力が可能になります。

3. SDGs に向けた取り組みへの貢献

振込などの各種取引のデジタル化を推進することで、環境負荷軽減と経済の持続を支援し、SDGsの目標達成に貢献します。

以上

【BIPROGY と百五銀行の協業の概要】

BIPROGY と百五銀行は、「百五銀行スマホバンキング」アプリをベースとしたバンキングアプリを金融機関向けに協業で提供しています。

本協業により、百五銀行のスマホバンキングの知見と、フロントチャネルから勘定系システムまで一貫したソリューションの提供により、地域金融機関の新規顧客獲得、および業務効率化の実現を支援します。バンキングアプリは、サービス提供型、開発自営型の2種類の提供方式を用意し、金融機関のニーズに合わせた提供を実現しており、現在複数の金融機関が導入しています。

■ サービス提供型

- ・提供方法 : 「百五銀行スマホバンキング」をベースに BIPROGY が新たなバンキングアプリを構築し金融機関へ提供

■ 開発自営型

- ・提供方法 : 「百五銀行スマホバンキング」のプログラムソースコードを金融機関へ提供し、金融機関でバンキングアプリを自営開発

【百五銀行スマホバンキングの概要】

「百五銀行スマホバンキング」は、百五銀行が地域金融機関としての知見をもって、企画、開発したバンキングアプリです。アプリは2019年からの稼働実績があり、BIPROGY は稼働当初より開発支援を行ってきました。「百五銀行スマホバンキング」では現在、新規口座開設の約90%がアプリを利用しており、アプリ口座の1ヶ月あたりの利用率は80%超を維持していることから、本アプリをベースに開発した「#tsumuGO_mobile」でも金融機関および地域のお客さまのニーズに合ったサービスの提供とDX推進の確実な効果が期待できます。

- ・百五銀行スマホバンキング https://www.hyakugo.co.jp/benri/sumaho_banking/

【#tsumuGO_mobile 概要】

「#tsumuGO_mobile」は、BIPROGY と百五銀行が協業提供する金融機関向けバンキングアプリのうち、サービス提供型方式にあたる BIPROGY バンキングアプリであり、「百五銀行スマホバンキング」アプリをベースとしています。

本人確認においては、株式会社 Liquid が提供する「LIQUID eKYC」を導入しており、オンラインで本人確認を完結することが可能です。これにより、口座開設やお客さま情報の変更時の時間や手間を大幅に削減し、効率良くお取引が可能になります。

本アプリは、「地域のお客さまと一緒に“紡ぎ”あげるアプリ」をコンセプトに、地域金融機関や地域のお客さまの声をもとに進化を続け、エンドユーザーが「いつでも」「どこでも」「だれでも」「気軽に使える」機能を拡充するとともに、金融機関へデジタル化による新しい営業活動の場を提供し、地域活性化と住みやすい街づくりを支援します。

- ・地域金融機関向け BIPROGY バンキングアプリ「#tsumuGO_mobile」

<https://www.biprogy.com/solution/service/tsumugo.html>

【LIQUID eKYC 概要】

ネット上での契約やアカウント登録、口座開設時などに必要な身元確認をオンライン完結で行うサービスです。住所変更などの諸届変更、日常的に顧客の取引実態を把握する継続的顧客管理などの手続きもオンライン化します。運転免許証やマイナンバーカードなどの本人確認書類の撮影、もしくはICチップの読み取りを行い、自撮りの顔写真との照合を行う方式や公的個人認証(JPKI / スマホ JPKI) に対応可能です。^(注) 独自のAI技術、生体認証技術、OCR技術などにより、撮影開始から完了までの離脱率の低さを実現し、ELEMENTS グループ合計で累計本人確認件数は約1.5億件、累計契約数は約600社となっています。

- ・LIQUID eKYC <https://liquidinc.asia/liquid-ekyc/> (公的個人認証に関するページ : <https://liquidinc.asia/jpki/>)

注：旭川信用金庫での本人確認について

旭川信用金庫では、本人確認方式として、マイナンバーカードを用いた公的個人認証サービスのみを採用しています。

■関連リンク：

・旭川信用金庫 <https://www.shinkin.co.jp/ask/index.shtml>

※百五銀行スマホバンキングは、株式会社百五銀行の登録商標です。

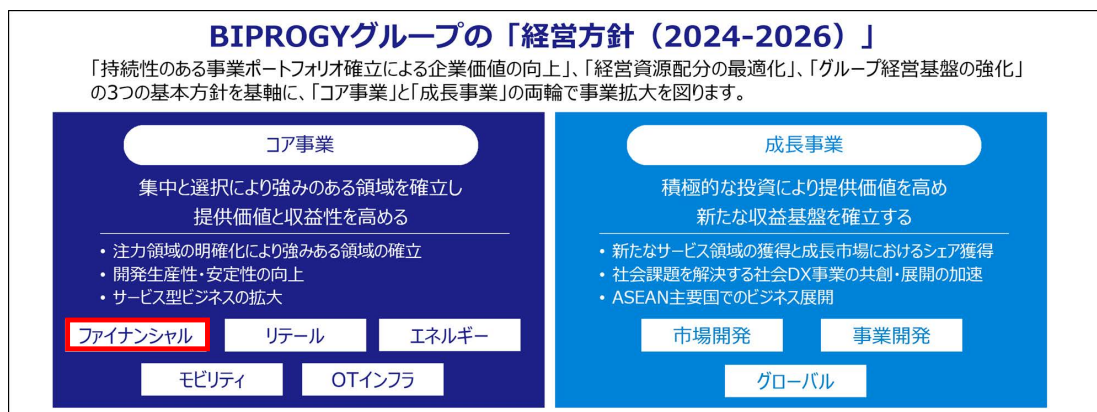
※ #tsumuGO_mobile は、BIPROGY 株式会社の登録商標です。

※その他記載の会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

※掲載の情報は、発表日現在のものです。その後予告なしに変更される場合がありますので、あらかじめご了承ください。

<本ニュースリリースに関するお問い合わせ>

https://www.biprogy.com/newsrelease_contact/



【コア事業での取り組み】

BIPROGY グループが経営方針（2024-2026）で掲げるコア事業戦略として、五つの注力領域を定め、経営資源の集中により高い価値提供を目指します。本ニュースリリースの事業は、「ファイナンシャル領域」における取り組みと位置付けています。

BIPROGY グループは、多くのステークホルダーとの共創を通じて、地域経済の活性化を支援し、持続可能な社会の実現を目指します。

※BIPROGY グループ経営方針（2024-2026）

<https://www.biprogy.com/pdf/com/managementpolicy2024-26.pdf>